

学校教育目標

創 【未来を拓く】

～輝く瞳、笑顔とあいさつ、光る汗～
めざす生徒像

「考え、行動し、夢をもって成長する」生徒

- (1) 学び合い、高め合う生徒⇒輝く瞳・・・(知)
- (2) 認め合う、心豊かな生徒⇒笑顔とあいさつ・・・(徳)
- (3) 心身共に健康な、たくましい生徒⇒光る汗・・・(体)

校訓 自分らしさを光らせて

めざす学校像

- (1) 学力向上に努める学校
- (2) あいさつと歌声が響く学校
- (3) 安全で安心してすごせる学校
- (4) 地域とともに歩み、信頼される学校



令和7年度1学期終業式にて

7月18日(金)体育館にて、1学期の終業式が行われました。私からは、「やる気」「モチベーション」を出すために、「気分」を上げる方法について紹介しました。
なお、各学年代表による「1学期を振り返って」は下記に掲載させていただきましたので、2学期に向けての話題としてあげていただければ幸いです。

1学年代表 1組 金谷 咲来



中学校に入学してから、私達1年生は新しい環境の中でたくさんの事を経験して、学んできました。入学式の時は、みんな少し不安と緊張を感じていましたが、先輩方が優しく声をかけてくれたり、先生方が毎朝明るく出迎えてくださるおかげで、今では笑顔で挨拶を交わすようになり、学校に行くのが楽しくなってきました。

部活動も始まり、新しいことに挑戦しようとそれぞれ色んな部活に入部しました。私は陸上部に入部し、最初はみんなの走りについていくのが大変で辛いこともたくさんありましたが、先輩方や先生方が優しく指導して下さったおかげで少しずつ成長しています。また大会での先輩方の姿を見て、自分も先輩みたいに大きな舞台に出られるように頑張っていこうと思います。

1学期の学校行事では、体育祭が行われ、リレーや学年種目、大縄跳びなど、クラスで協力することがたくさんありました。その中でも1年生は大縄跳びにとっても苦戦しました。最初の練習では、みんなの跳ぶタイミングがバラバラで回数が伸びませんでした。ですが、練習していくうちに、得意な人が苦手な人に優しくコツを教えたり、縄を回す人と上手く連携を取るようにみんなで話し合いをすることで、徐々に上達していき、クラスとの仲が深まり、団結力が芽生えました。そして迎えた本番では今まで一番多く飛べて嬉しかったです。学習面では、初めての定期テストがあり、思うような点数をとれなかった人が多かったですが、この反省をいかして、夏休みや2学期につなげていきたいです。

1学期は、何もかもが初めてで不安で苦労の連続でしたが、みんなで協力して助け合うことの大切さを学ぶ経験ができました。この経験をいかして、2学期では、より色んなことに挑戦して成長していきます。また、感謝の気持ちも忘れず、お互いが助け合い、思い合うことで充実した2学期にしたいです。

2学年代表 1組 緑川 遥斗



「中堅学年」として3か月半が経った僕たちの1学期を振り返りたいと思います。学年としては、体育祭や自然体験学習を通して、「協力して取り組む」ことができました。学級目標である「十人十色 友情の輪」を意識しながら、一人一人が自分の役割を果たし、全力で取り組めたと思います。特に、自然体験学習では、初めてのキャック体験や民宿での民泊にワクワクしました。そして、富士山の神々しい姿、美しい湖など、東金では見ることのできない景色に囲まれ、地元の方々の優しさに触れ、友達との絆も更に深めることができました。3階の教室前廊下には、自然体験学習の活動を詠んだ短歌が貼ってあります。機会があったら、ぜひ、見てください。

日常の学校生活では、反省点があります。僕たちは1学年1クラスで、クラス替えもなく、同じメンバーで過ごしているのですが、どうしてもお互いの良いところも悪いところもよくわかっているぶん、なれ合いになってしまっているところがあります。それが、時としてルーズになってしまったり、消極的になってしまう原因にもなっています。9月からは、1学期の反省を生かして「攻めの2年生」になりたいです。特に「北中学校の心構え」に僕たち2年生が率先して取り組み、3年生に安心して「北中を頼むよ。」と言ってもらえるようにします。

そして、2学期には社会体験学習が予定されています。将来の夢も含め、自分の進路についても真剣に考え始めたいです。

明日から始まる40日余りの夏休み。気持ちをリフレッシュするだけでなく、長い2学期を完走できるように、学習面でも生活面でも自己管理をしっかり行い、9月1日にみんな元気に登校したいと思います。



中学校生活最後の1年が始まり、緊張と期待の入り混じった気持ちで迎えた4月。気がつけば1学期が終わろうとしています。この4か月は今までの中学校生活とは少し違う重みのある時間だったと感じます。

1学期は受験生としての自覚を持ち始める時期でもありました。私自身、受験に向けてしっかりと学力をつける必要があると自覚し、一つ一つの授業に取り組みました。苦手な教科では思うようにテストの点が伸びず、焦ることもありましたが、「わからないことをそのままにしないこと」を心がけ、友達などに聞き、今まで以上に学習内容を理解しようと頑張りました。

学年として頑張ったこともあります。一つ目は体育祭です。体育祭では、クラス全体が最後の体育祭を盛り上げようと頑張ったと思います。全校ダンスでは、例年よりも難しいダンスに挑戦し苦戦しながらも、お互いに教え合い最後まで踊りきることができました。紅白対抗学年リレーでは、アンカーが走りきるまで絶え間なく応援が続き、全る員が気持ちよく終えられたのではないかと思います。

二つ目に部活動です。3年生としての最後の大会、コンクールに向け、部活に入部していない人も、入部している人も士気を高め合えたと思います。仲間と全力で戦えたことは一生の思い出です。どんな結果でも、今まで練習に打ち込んできた時間や、泣いたり笑ったりした時間は、どんな成績よりも価値があると思います。引退してからも次の受験という目標に向かって進んでいきたいです。

2学期は3年生にとって特に大切な時期です。行事などがある一方、受験に向けて、本格的に準備を進めなければいけません。2学期はテストも増え、高校についても具体的に考えるようになります。この2学期をどう過ごすかで、中学校生活の締めくくりが大きく変わると思います。勉強はすぐに結果が出るものではないですが、日々の積み重ねがやがて大きな力になると信じ、これからの時間を大切にしたいです。

